

## 令和4年度 第2回 井伊谷小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年10月14日（木） 午後2時40分から午後4時00分まで
- 2 開催場所 井伊谷小学校 音楽室
- 3 出席委員 安戸 哲弘、中村 朋子、高林 幸子、田力 弘美、  
永田 琢也、田力 圭治、椎名 啓文、永野大成（CSコーディネーター）
- 4 欠席委員 中野 正雄
- 5 学 校 山本 俊行（校長）、小山 貴広（教頭）、大浦 幹夫（CS担当）  
山下いづみ（CSディレクター）
- 6 教育委員会 小川 誠司（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項

（1）議長の選出について

（2）熟議

①学校評価について

②本校の教育課題について

（3）その他連絡事項

- 9 会議録作成者 CSディレクター 山下いづみ

### 10 会議記録

司会の小山教頭から、委員総数9人うち8人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）議長の選出について

前回の議長選出により、田力弘美委員が担当することとなった。

（2）熟議

①学校評価について

CS担当教務大浦より、令和4年度学校評価アンケートを作成した10項目についての原案についての協議をお願いしたいとの発言があった。具体的には、保護者が答えやすいアンケートになっているか、子供たちには分かりやすく、やわらかい言葉での表記になっているかなど、前回は踏まえての検討をお願いしたいとの説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・保護用のアンケートに、自由記述欄を設けてはどうだろうか。（安戸会長）
- ・アンケートの終着点はどこにあるのか今一度確認したい（永田委員）
- ・来年度の井伊谷小の学校方針へ反映させる。また保護者が子供たちの伸びを意識してもらうきっかけとしてもらう。（大浦）
- ・アンケートの集計結果をホームページ掲載で公開するタイミングは、次回の運営協議会に間に合うのか（中村委員）

- ・ 次回は、集計結果を資料として提示したうえで学校評価をしていただく。(大浦)
- ・ 昨年のアンケートで差異のあったものについて、今年も同様の場合どうとらえていくか注目したい。(高林委員)
- ・ 同じ項目で内容を比べることも重要である。(安戸会長)
- ・ アンケートをとるにあたっては、内容をよく理解できるように子供たちにはかみ砕いて説明をする必要があると感じている。(校長)
- ・ 解答に「わからない」欄を入れる必要があるのでは？(田力圭治委員)
- ・ 4段階で考えてもらうことは重要で、保護者が子供と一緒に考えてもらうことも必要ではないかと考える。(校長)

## ②本校の教育課題について

- ・ 令和8年度中学校の部活動の地域への移行について、小学校からの活動を地域として支える方向を考えていきたいと思う。(永野委員)
- ・ 「見つめる会」は活動的な授業で子供たちが生き生きしていた。人材導入など意欲的に取り組んでいると思う。(安戸会長)
- ・ 子どもたちが外部講師に対応することに慣れていて、講師側も楽しめる授業となった。(高林委員)
- ・ 6年生はよく考えていると察することができた。子供たちの声も聞きたかったので自分の考えを発表する場面も見せて欲しいと思った。(中村委員)
- ・ 「見つめる会」は、全校で道徳の授業など特別にしてはどうだろう。授業参観は何回かあるので、国語や算数などの教科ではないものでやってみては。(永野委員)
- ・ 人材登用についての効果があって、子供たちが講師に対してフレンドリーで、社会に対して開かれていると感じている。(校長)
- ・ AB学級が落ち着いていた。子供も保護者も良くなっている。(安戸会長)
- ・ ケース会議をもうけて個別対応している。バランスの中で良くなって来ている。(校長)
- ・ 3年生の国語の授業は、保護者も一緒に感動して勉強にもなった。このような外部講師の授業を、保護者も受けられないかと思った。(田力弘美委員)

「見つめる会」の授業参観ののち、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

## (3) その他の連絡事項等

司会から、次回会議は令和5年2月10日(金)午後1時40分から(授業参観を含む)開催する旨の報告があった。

また、次回の議長については椎名啓文委員が行うことに決まり、協議の結果全員異議なくこれを承認した。